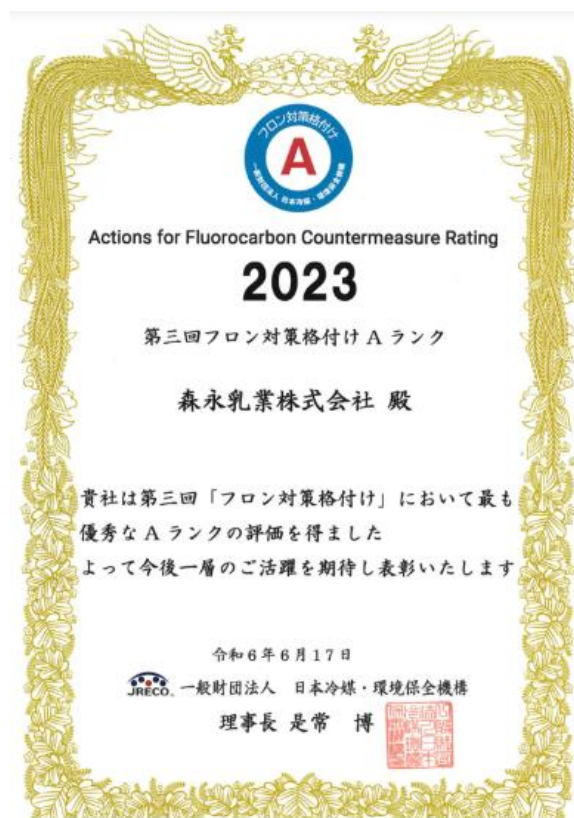


「フロン対策格付け 2023」初の A ランク企業に選定

「省エネ法事業者クラス分け評価制度」において S クラス事業者に認定

① フロン格付け 2023

森永乳業は、一般財団法人日本冷媒・環境保全機構（以下、JRECO）が主催するフロン排出抑制法の理解・認識と取り組み・情報発信についての調査「フロン対策格付け 2023」にて、初めて A ランク企業に選定されました。



この調査は JRECO が、企業のフロン排出抑制法に対する理解・認識、取り組み、情報発信ができていかなどの、フロン類に関する取り組み内容を総合的に判断した上で、「フロン対策格付け」として毎年発表するものです。当社はフロン排出抑制法に基づき、フロン類算定漏えい量（CO₂換算）の開示を行っていることや、TCFDにおいてHCFC冷媒の使用量を目標に掲げているなど、フロン対策および情報の開示を行っていることが、A ランク企業の選定条件である「算定漏えい量、定期・簡易点検状況など適切に記載しているか」などに合致したものと考えます。

② 省エネ法事業者クラス分け評価制度

森永乳業、北海道保証牛乳、十勝浦幌森永乳業、沖縄森永乳業、広島森永乳業は、資源エネルギー庁の「エネルギーの使用の合理化等に関する法律（省エネ法）」の特定事業者等をランク付けする「事業者クラス分け評価制度」において、省エネ優良者（S クラス事業者）に選定されました。この制度は、省エネ法の定期報告を提出する全ての事業者を「S、A、B、C」

かがやく“笑顔”のために

森永乳業株式会社



の4段階にランク分けし、クラスに応じたメリハリのある対応を実施するものとなります。2つの条件(※)のいずれかを満たす事業者が、省エネ優良事業者(Sクラス)に認定されています。

当社グループは、コーポレートスローガン「かがやく“笑顔”のために」のもと、「『おいしいと健康』をお届けすることにより、豊かな“日常・社会・環境”に貢献し、すべての人のかがやく笑顔を創造し続けます」というサステナビリティビジョンを掲げ、このビジョンの実現に向けた活動を推し進めるべく、2022年5月に「サステナビリティ中長期計画 2030」を発表しました。また、「中期経営計画 2022-24」においても、「社会課題の解決と収益力向上の両立」をテーマとし、事業と連動したサステナビリティ活動に取り組んでおります。

引き続き、「かがやく“笑顔”のために」サステナビリティ活動に取り組んでいきます。

(※)

- ① 定期報告書特定一第4表の記載に基づき、エネルギーの使用に係る原単位(エネルギー消費原単位)又は電気需要平準化原単位の5年度間平均原単位変化が1%以上の低減であること
- ② 定期報告書特定一第6表の記載に基づき、ベンチマーク指標が目指すべき水準を達成し、ベンチマーク達成事業が事業者全体のエネルギー使用量の50%以上を占める場合であること